

◆◆認定校だより【職業能力開発総合大学校】◆◆

## 職業能力開発総合大学校 建築専攻



### 【職業能力開発総合大学校の概要】

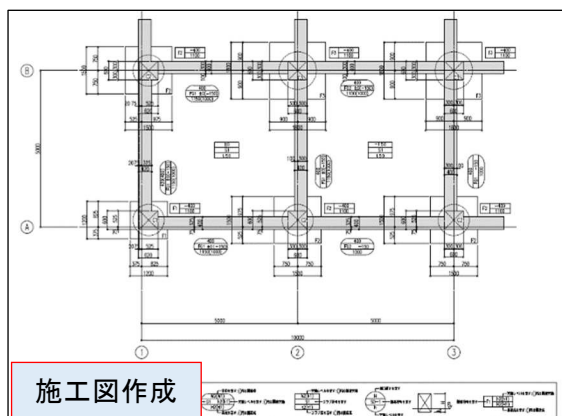
職業能力開発総合大学校（通称：職業大）は、職業能力開発促進法のもと、国（厚生労働省所管）によりテクノインストラクター（職業訓練指導員）の養成等を行うために設置された唯一の大学校であり、キャンパスは東京都小平市にあります。

職業大では、「科学」、「技術」、「技能」を3つの柱とし、機械、電気、電子情報、並びに建築の4つの専攻分野があります。ここでは、各専攻に関する専門科目の他、実習をとおして理論と知識に基づいた実践的な技術・技能を高いレベルで学んでいます。また、我が国の職業能力開発に関する中核拠点として全国の職業能力開発施設で指導するテクノインストラクター、さらには民間企業で活躍する技術者を輩出しています。卒業時には、課程により学士（生産技術）、修士（生産工学）の学位のほか、職業訓練指導員免許や技能士補の資格を取得することができます。

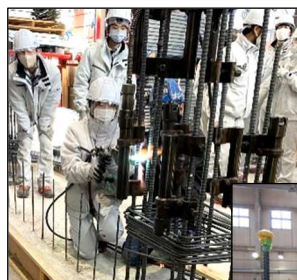
### 【建築専攻について】

建築専攻では、次の学びの目標を掲げています。

- 建築工学に関する基礎知識を有し、建築生産現場の課題に対応できる応用力。
- 設計課題をとおした企画・立案・課題解決能力およびプレゼンテーション力。
- チームワークが必要となる実習をとおした、他者と協働する力。



施工図作成



ガス圧接実習

打設実習



完成



解体

この目標を達成するために、建築工学に関する専門科目、実践的な実習科目およびテクノインストラクターや生産現場でのリーダーとして必要な説明能力を学んでいます。上の写真に授業の一例として、3年次に行われます鉄筋コンクリート実習の授業風景を記載します。ここでは、施工図作成、型枠・鉄筋加工図、ガス圧接やコンクリート打設を行います。なかには、鉄筋が見えるようにしたりコンクリートの締固めを不十分にしたりして失敗から学べるようにしています。

### 【積算・コスト教育の取組み】

職業大では、4年時に建築積算の講義を受講しています。主に、鉄筋コンクリート、鉄骨の躯体と内装仕上げの積算をしています。学科目のほか、実習をとおして鉄筋を加工したり鋼材を溶接したりしていますので、これらの実習は、躯体の積算作業に活かされています。今後は、建築生産プロセスにおけるコストの流れが理解できるような講義にしたいと考えています

### 【キャンパスの所在地・連絡先】

住所：〒187-0035 東京都小平市小川西町 2-32-1

電話：042-346-7530

URL：<https://www.uitec.jeed.go.jp/>

担当者：財津拓三（建築専攻 教員）